

令和2年度第1回光市環境審議会（書面開催）にかかる
委員から提出された意見等の取り纏めについて（報告）

1 会議の名称

令和2年度第1回光市環境審議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催といたしました。

2 開催日

令和2年11月24日

3 報告内容及び提出意見等

(1) 報告内容

「第2次光市環境基本計画」の取組状況（令和元年度）について

(2) 委員から提出された意見等

●みんなで輝く LEDで光るまちプロジェクト関連

- ・市内の公共施設等のLED化をできる所から進めて欲しい。
- ・団地内の交差点など、信号機のない交差点に人感センサー付LED照明を取り付け、夜間の安全確保を図ってはどうか。

●みんなで創る エコまち推進プロジェクト関連

- ・急速充電器の普及促進を図り、EV車への関心を高める取組みを行ってはどうか。
- ・次世代自動車については、国の施策、補助金の動向に影響されるため、普及は難しいと感じる。
- ・ノーマイカー運動の取組みをより一層拡大するため、子どもの日に合わせた実施や、自動車メーカーに協力してもらい燃費競争を実施するなどの企画をしてみてもどうか。また、バス半額券を活用した市内観光巡りや買い物巡りといった企画も考えてみてはどうか。

●みんなで守る 水と緑 自然共生プロジェクト関連

- ・「自然敬愛都市宣言」のまちの認知度の目標値を90%程度に設定すべき。また、目標達成のため、大きな標識等を作成してはどうか。
- ・イノシシやサルといった有害鳥獣による被害が増加している。より積極的に対策を行っていただきたい。
- ・牛島のタブノキ（天然記念物）についても保護対象とされないか。また、船着き場等に説明版を設置できないか。
- ・施策や事業の展開例にある「文化・歴史的資源の保存・活用」という表現には違和感があるため、「“景観資源としての”文化・歴史的資源の保存・活用」といったような表現の工夫が欲しい。

●みんなで進める MOTTAINAIプロジェクト関連

- ・リサイクル率が低いことが残念。自治会を通じての出前講座等を継続して開催して欲しい。

●みんなでつなぐ 環境「まなび」プロジェクト関連

- ・「ひかりエコくらぶ」は、今後の発展・展開に期待できる。
- ・「ひかりエコくらぶ」等の体験学習の取組みは、これからの環境問題の対策として重要であると思う。

●その他

- ・今回のような年度版の取組状況報告に加え、広報等を活用し、環境問題やその対策等を市民に周知するため、環境月報を作成してはどうか。
- ・一連の環境に関する項目の「数値目標」は、身近な話題の中で使用しても納得してもらえることから、活用できる項目である。
- ・光丘高校側から光総合病院につながる道路両側の法面（企業等が所有しているため協力を要請）に芝桜を定植する等により活用し、大蔵池公園等を含めた「いやしの空間」を創設してはどうか。